



社団法人日本自動車整備振興会連合会会長 殿

国土交通省自動車交通局技術安全部長



三菱ふそう製大型トラックのクラッチハウジングリコールに係る  
重点点検の実施について（協力要請）

今般、三菱ふそうトラック・バス株式会社より、リコール番号1092（平成16年5月26日届出）の改善措置を実施した車両のうち、リコール改修時の作業ミスや定期点検時のプロペラシャフトのガタ点検の未実施により、クラッチハウジングの亀裂・破断が生じる事案が発生したとして、下記のとおり重点点検を実施したい旨報告がありました。

重点点検の詳細については、三菱ふそうにおいて決定次第通知しますので、貴会におかれましても下記について了知されるとともに、通知の際には御協力いただきますようお願いいたします。

記

1. リコール改善措置後の不具合発生状況

リコール改善措置後の不具合は現時点で8件発生しているが、そのうち6件は、後2軸駆動車（6×4：FV系）で発生しており、その原因はリコール改修作業時の作業ミス又はその後の定期点検時のプロペラシャフトのガタ点検未実施によるものである。

また、残り2件については、いずれもトラクタ（4×2：FP-R系）のホイールベースを延長した改造車で発生しており、現在、詳細原因については調査中であるが、そのうちの1件については、点検整備時のガタ点検未実施によると推定されている。

## 2. FV系（6×4）及びFP-R系（4×2）のホイールベースを延長した改造車（車載車仕様）における対応

FV系で発生しているリコール改善措置後の不具合の原因は、リコール改修作業時の作業ミス又はその後の定期点検時のプロペラシャフトのガタ点検未実施によるものであることから、ふそう系ディーラにおいて、次のとおり重点点検を実施する。また、FP-R系のホイールベースを延長した改造車については、原因の一部が不明なため、重点点検の他、市場にある20台の車両に対し、詳細調査を実施する。

### （1）ユーザーへの対応

プロペラシャフトのガタ点検を実施いただく旨を記載したダイレクトメールを送付する。

### （2）ふそう系ディーラにおける対応

- ①プロペラシャフトのガタ点検及びクラッチハウジングの蛍光探傷による亀裂点検を実施する。
- ②外観からリコール作業が適切に実施されているか確認する。
- ③ふそう系ディーラ以外の整備事業者からプロペラシャフトのガタ点検により異常がある旨の連絡があった場合は、クラッチハウジングの蛍光探傷による亀裂点検を実施する。